

2021年 健大高崎のICT教育が いよいよ本格スタートします！

KENDAI
×
ICT

基本方針

- 適切な場面で適切な方法により積極的にICTを使用することを通じて、ICT活用能力・ICTリテラシーの向上を図る。
- 教育活動や学習活動の効果を上げるための手段として適切にICTを活用する。

導入予定時期

2021年度新入生より

導入予定端末

Dell社製Chromebook
3100 2-in-1

利用予定サービス

G Suite for Education (Google)
スタディサプリ (リクルート)

【健大高崎におけるICT教育の特長】

- ・学校生活の適切なデジタルトランスフォーメーションにより、新時代に相応しいスキルを身につけます。
- ・教科学習に適切にICTを活用し、学習効果を向上させます。
- ・学びの3態（個別化、協働化、社会化）を強化し、学力の3要素をバランスよく伸ばします。
- ・校舎内のどこにいてもWi-Fiに接続でき、ICT端末の利用が可能になります。
- ・場面に応じて適切にペーパーレス化を図り、配付プリントや進路・学習用資料をクラウドで管理します。
- ・Gmail、GoogleClassroom等を適切に使い分け、校内および学校・家庭間の連絡・連携を円滑化します。
- ・ICT活用により、PBLや探究活動を活発に推進し、Society 5.0を支えるエボックメイカーを育成します。

【ICT教育導入の背景】

- Society 5.0時代を生きる子供たちにとって、教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められる中、文部科学省が推進するGIGAスクール構想により、公立学校では令和時代のスタンダードな学校像として、全国一律のICT環境整備が進行中です。
- 200年に一度と言われる教育大改革において、大きな学びの質の転換が図られ、新時代の学力観である学力の3要素をバランスよく伸ばさせていくことが求められる中、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された学びの環境を持続的に提供することが一様に必要とされています。

健大高崎のデジタル空間

学校と家庭がシームレスに一体化した学びの空間になります！

学 校

家 庭

①課題作成

②課題配信

③課題取り出し

⑦コメント記入

⑧返却

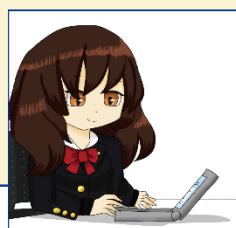
⑨達成感

健大ポータルサイト
GoogleClassroom
GoogleDrive

④学習

⑥課題回収

⑤課題提出



用語解説

● ICT

「Information and Communication Technology(情報通信技術)」の略で、通信技術を活用したコミュニケーションの総称です。以前はIT(Information Technology・情報技術)という言葉がよく使われていました。ほとんど同じ意味ですが、ITよりも通信によるコミュニケーションの重要性を強調しています。国際的にはITよりもICTの方が普及しています。

● デジタルトランスフォーメーション

略称「DX」として最近よく使われるようになったこの言葉は、2004年にスウェーデンのウメオ大学のエリック・ストルターマン教授によって提唱された概念で、「進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること」とされています。

● Wi-Fi

「ワイファイ」と読みます。ケーブルなしで機器どうしをネットワークで繋ぐことのできる規格のことです。

● クラウド

ハードウェアの購入やパソコンへのソフトウェアのインストールをしなくても、インターネット上のサービスやスペースを利用できる仕組みを指します。異なる場所や、異なる端末から同じサービスを利用したり、同じファイルにアクセスしたりすることが出来ます。

● PBL

Project Based Learning(問題解決型学習または課題解決型学習)のことで、自ら課題を設定し解決する能力を養うことを目的とした教育法を指します。正解を導くことよりも、答えにたどり着くまでの過程(プロセス)が大切であるという学習理論のことで、1900年代初頭アメリカの教育学者ジョン・デューイが初めて教育現場で実践に取り入れたとされています。

● Society 5.0

日本政府が提唱する新しい社会の形です。内閣府のWEBサイトには、狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)に続く、新たな社会を指すもので、第5期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿として提唱されたとあります。IoT(Internet of Things)やAI(人工知能)、ロボットなどの技術により新しい価値やサービスが次々と創出され、人々の暮らしも働き方も変わるとも言われています。

よくあるご質問



Q1：費用負担はどのようにになりますか？

⇒ 入学時に端末代金を各ご家庭で負担していただきます。卒業後も継続して使用することができます。

Q2：家庭に持ち帰ることはできますか？

⇒ 毎日家庭に持ち帰り、活用していただけます。また必要な充電は各ご家庭でしていただけます。

Q3：ゲームや動画ばかりの利用にならないか心配です。

⇒ 一括設定により、使用できるアプリや閲覧できるサイトが制限されます。さらに心配な様子があればご相談いただき、学校と家庭で連携して指導します。

Q4：「Chromebookはオフラインではただの箱」と聞いたことがありますが大丈夫ですか？

⇒ Chromebookのよくある誤解に、「オフラインで使えない」というものがありますが、オンラインの時にいくつかの設定をしておくことで、多くのアプリやファイルが利用できます。詳しくは、入学後に生徒さんに指導いたします。

Q5：セキュリティ面はどのようになっていますか？

⇒ Chromebookは、起動してインターネットに接続する度に最新のセキュリティ状態が保たれるようになっていますので、他のOSの端末よりも安心してお使いいただけます。